OC3000
狩猟犬用小型発信機　ドッグマーカー

取扱説明書
ご使用の前に本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになった後は保管して下さるようお願い致します。

特徴

◎ 周波数変更（チャンネル変更）が可能。144.02～144.32MHzのうち16チャンネル切替可能

◎ ピー・ピッピーの音の切替が可能

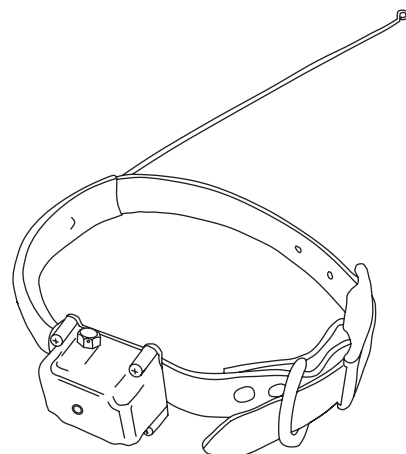
◎ 送信モード(連続送信/間欠送信)を選択可能。間欠送信で運用することにより、運用時間をさらに伸ばす

◎ 送信出力40mW（飛距離2倍モード）・10mW（通常モード）の選択可能

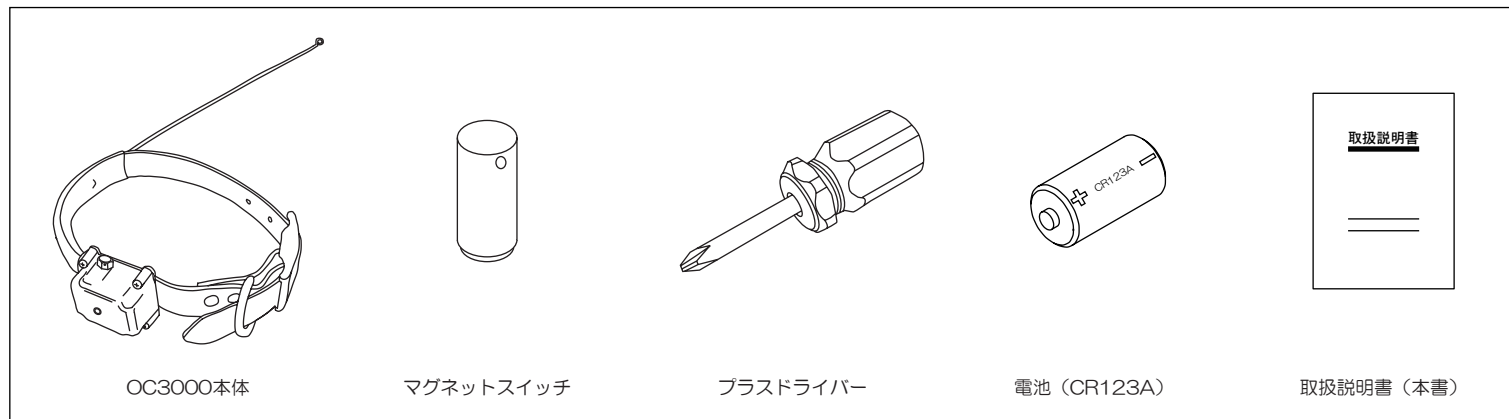
◎ マイクロホンからの音声も聞くことができ、犬の声・周りの状況を把握。ON・OFFの選択も可能

◎ ケース内部(基板等)に防水・防湿コーティングを施し、水に強い。

◎ 寿命の長いCR123A（リチウム電池）を採用し、長時間の運用が可能。電池交換も可能

◎ 電池残量警告機能付き。消耗状態により２段階の警告音で、電池の交換時期を事前にお知らせ

構成

OC3000には、下記内容物が同梱されています。ご使用の前にご確認下さい。

OC3000本体　マグネットスイッチ　プラスドライバー　電池（CR123A）　取扱説明書（本書）

安全上のご注意

警告
下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

- ■ 強雨・強風・雷時等著しく天候が悪化した場合、速やかに本機を回収し狩猟を中止して下さい。
- ■ ケース内部(基板等)には防水・防湿コーティングが施されていますので、絶対に火気を近づけない・ハンダ付けを行わないで下さい。
(煙草を吸いながら、ケースを開けないで下さい。)

注意
下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

- ■ 落下させる、無理に折り曲げる、引っ張ったりするなど強い衝撃は与えないで下さい。
- ■ 分解・改造はしないで下さい。
- ■ 布などで覆わないで下さい。
- ■ 電池の (+) (-) をご確認の上入れて下さい。
- ■ ご使用1回ごとに、必ず電池を取り出してください。
- ■ ケース内部(基板等)には防水・防湿コーティングが施されていますが、濡れた手で触れたり、水が入ったりしないようご注意下さい。又、 水が入った場合、すぐに電池を取り外し乾燥させて下さい。異常がありましたら速やかに修理にお出し下さい。
- ■ ケースのビスは4本均等にしっかりと締付けて下さい。又、締付ける際は防水パッキンがずれていないか確認の上締付けて下さい。
- ■ アンテナ・ 防水パッキン等は消耗品です。故障の際は早めに修理に出すことをお勧め致します。
- ■ アンテナ付近に金属片を近づけないでご使用下さい。電波の飛びが悪くなる場合があります。
- ■ アンテナは送信周波数に合うよう調整されています。ご自身で改造・修理をされると調整がズレる (飛びが悪くなる) 場合がございます。
- ■ ご使用後は電池を取り外し、清掃して保管して下さい。濡れていたり、泥水が付着していると腐食の原因になります。
- ■ 鈴等を本体に接触する位置に取り付けると、振動によりケースを損傷したり、調整がズレる場合がございます。
- ■ 異常があったら、すぐに使用を中止して下さい。

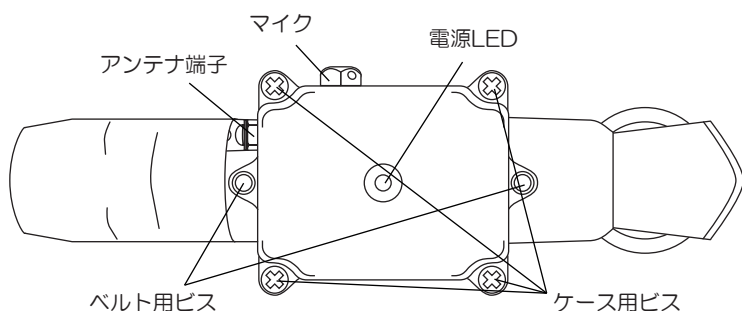
分解・改造について

ご自身で分解・改造・修理したり、純正品以外の部品を使用すると、飛びが悪くなったり、何かしらの不具合が生じる可能性があります。又、ケース内部(基板等)には絶対に火気を近づけたり、ハンダ付けを行わないで下さい。
ご自身で分解・改造・修理された場合は修理をお受けできない場合があります。ご了承下さい。

△ 電波を利用する機器ですので、不確実性が必ず伴います。ご理解の上ご使用頂くようお願い致します。

仕様

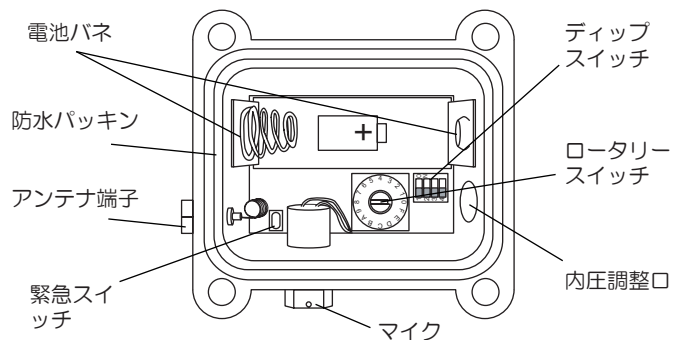
周波数	144.02MHz ～ 144.32MHz	16チャンネル切替式
電源	CR123A(リチウム電池)	
本体寸法	約45.5mm×25.5mm×44.5mm	本体部
重量	約170g	ベルト含む　電池含まず
送信電力	40mW[飛距離2倍モード] / 10mW[通常モード]	切替式
送信モード	連続送信/間欠送信	切替式
連続送信 モード	連続送信 7時間後節電モードに自動的に移行　※	電池寿命約68時間(40mW[飛距離2倍モード]・マイクON) 電池寿命約105時間(10mW[通常モード]・マイクON) ※ 節電モード：3秒送信10秒待機
間欠送信 モード	3秒送信5秒待機 7時間後節電モードに自動的に移行　※	電池寿命約84時間(40mW[飛距離2倍モード]・マイクON) 電池寿命約120時間(10mW[通常モード]・マイクON) ※ 節電モード：3秒送信10秒待機
電源スイッチ	マグネットスイッチ式	
アンテナ	ステンレスワイヤーアンテナ	
ベルト	ナイロンコーティングベルト	
その他	ピー音/ピッピー音 ※ 電池残量警告機能(2段階)	※ 切替式

取扱方法

● アンテナ端子
ドライバーはビス頭の大きさに合ったサイズ(#2)をご使用下さい。

● ベルト用ビス
ドライバーはビス頭の大きさに合ったサイズ(#2)をご使用下さい。

● マイク
穴が泥等で詰まると、マイク感度が悪くなります。その場合、先の細い棒等で泥等を取り除いて下さい。

● 電源LED
電源ON/OFF時に点滅します。

● ケース用ビス
ドライバーはビス頭の大きさに合ったサイズ(#2)をご使用下さい。
締付けの際は4本のビスを均等・確実に締めて下さい。又、防水パッキンがケース溝にしっかり入っているか確認の上、締めて下さい。

● 電池バネ
電池を入れる際は、電池の平ら側(-)でバネを押し潰しながら入れて下さい。

● 防水パッキン
ケースを締付ける際は防水パッキンがずれていないか確認の上締付けて下さい。

● 緊急スイッチ
マグネットスイッチ紛失時に使用するスイッチです。 詳細は後述

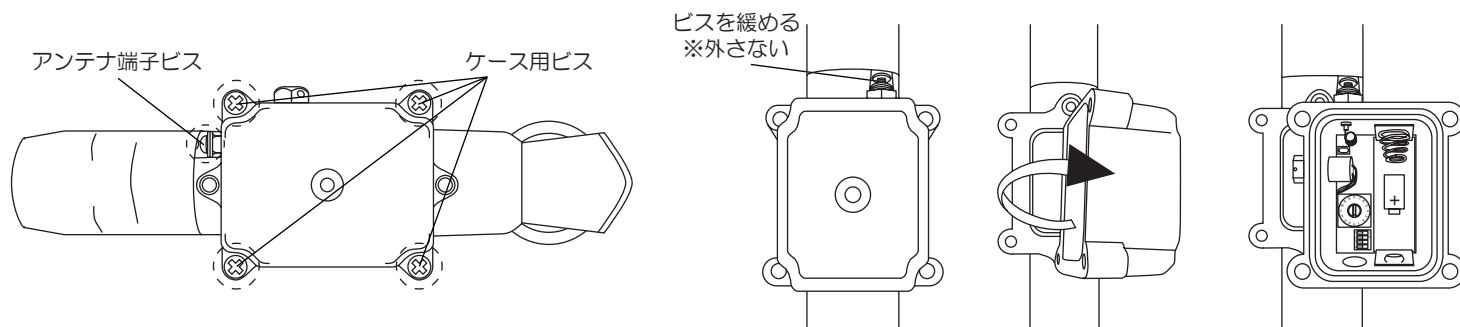
● ディップスイッチ
送信モード切替等、各種設定用スイッチです。 詳細は後述

● ロータリースイッチ
周波数(チャンネルの設定)用スイッチです。詳細は後述

● 内圧調整口
内側のフィルターシールは剥がさないで下さい。又、外側の穴は尖った棒等で突かないで下さい。

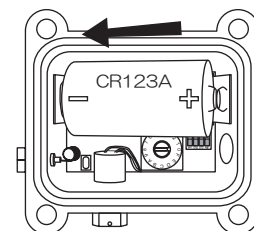
● 蓋を開ける・閉める

5ヶ所(ケース4ヶ所・アンテナ端子1ヶ所)のネジをドライバーで緩め(締め)、蓋を開け(閉め)ます。

・ドライバーはビス頭の大きさに合ったサイズ(#2)をご使用下さい。
・アンテナ端子ビスは外さず、緩めるのみにして下さい。
・ケース用ビス締付けの際は4本のビスを均等・確実に締めて下さい。又、防水パッキンがケース溝にしっかり入っているか確認の上、締めて下さい。

	開ける	閉める
①	アンテナ端子ビスを緩める ※ビスは外さない。緩めるのみ	ケースを反時計回りに回す
②	ケース用ビスを4ヶ所外す	ケース用ビスを4ヶ所締める
③	ケースを時計回りに回す	アンテナ端子ビスを締める

● 電池を入れる・外す

蓋を開けて電池を入れ(外し)ます。

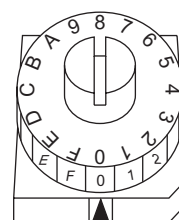
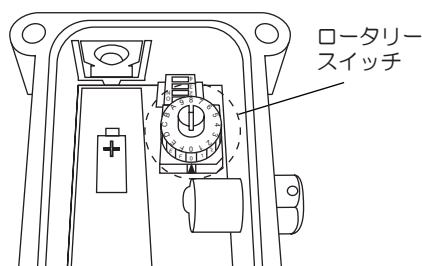
・電池の極性を間違えないように入れて下さい。
・入れる際は、マイナス(-)側(バネ側)より先に、バネを押し潰しながら入れて下さい。
・外す際は、プラス(+)側から外して下さい。

ご注意

電源がOFF時でも、電池を入れていると待機電流を消費します。又、ケース内部(基板等)に水気があると故障の原因になる可能性がありますので、乾燥させる為にも必ずご使用1回ごとに電池を取り出して下さい。

● 周波数(チャンネル)を設定する [ロータリースイッチ]

周波数(チャンネル)[144.02MHz～144.32MHz(16ch 20KHzステップ)]を設定します。

・ロータリースイッチを下記周波数(チャンネル)表を参照の上セットして下さい。

番号	周波数	番号	周波数
0	144.02	8	144.18
1	144.04	9	144.20
2	144.06	A	144.22
3	144.08	B	144.24
4	144.10	C	144.26
5	144.12	D	144.28
6	144.14	E	144.30
7	144.16	F	144.32

※出荷時は8番がセットされています。

ご使用になる周波数の番号を ▲ の位置に合わせて回して下さい。
上図では0番(144.02MHz)がセットされている状態です。

ご注意

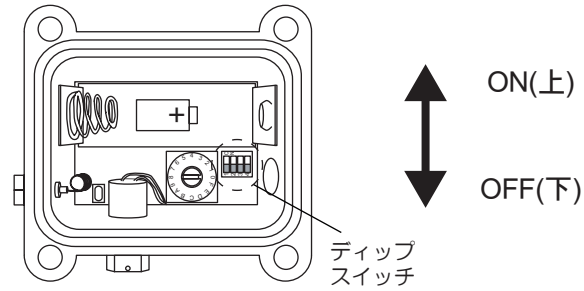
周波数を変更する際は、必ず電源OFFの状態で行って下さい。
電源ONの状態で変更した場合は、一度電源OFFにしてから再度電源ONにして下さい。(電源ONのままでは変更が反映されません。)
※電池の抜き差しではなく、マグネットスイッチによるOFF・ONをして下さい。
変更後は必ず発信してご確認下さい。

● 各種機能を設定する［ディップスイッチ］

ピー音種類/送信モード/送信出力/マイク音 を設定します。
・ディップスイッチを下記参照の上セットして下さい。
・スイッチの切り替えはピンセット等、先が細いものをご使用下さい。

機能	ON	OFF
ピー音種類	ピー	ピッピー
送信モード	連続送信	間欠送信
送信出力	40mW(飛距離2倍モード)	10mW(通常モード)
マイク音	有	無

設定例

ピー音種類：ピー
送信モード：間欠送信
送信出力　：10mW(通常モード)
マイク音　：有

1：ピー音種類
2：送信モード
3：送信出力
4：マイク音

※出荷時は全スイッチがONにセットされています。

ご注意

周波数を変更する際は、必ず電源OFFの状態で行って下さい。
電源ONの状態で変更した場合は、一度電源OFFにしてから再度電源ONにして下さい。(電源ONのままでは変更が反映されません。)
※電池の抜き差しではなく、マグネットスイッチによるOFF・ONをして下さい。
変更後は必ず発信してご確認下さい。

● 電源をON/OFFする

本体上面に付属のマグネットスイッチを押し当ててON/OFFします。
・純正マグネットスイッチ以外だと動作しない場合がございます。
・必ず受信機で送信状態(電波が出ているか、出ていないか)を確認して下さい。

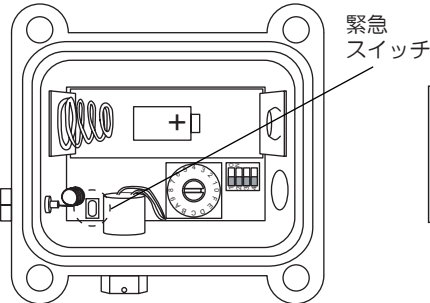
	電源ON	電源OFF
①	マグネットスイッチを左図点線内側に 1秒程度押し当てる	マグネットスイッチを左図点線内側に 0.5秒程度押し当てる
②	LED点灯（1回点滅後点灯）	LED点灯（1回点滅後点灯）
③	マグネットスイッチを離す	マグネットスイッチを離す
④	LED1回点滅	LED2回点滅（電源OFF完了合図）
⑤	3～4秒待つ	
⑥	LED2回点滅（電源ON完了合図）	
⑦	7～8秒に一回LED点滅 ※ （電波が発信している間）	

※ 節電モードに移行すると13～14秒に1回LED点滅

ご注意

電源がOFF時でも、電池を入れていると待機電流を消費します。又、ケース内部(基板等)に水気があると故障の原因になる可能性があります
ので、乾燥させる為にも必ずご使用1回ごとに電池を取り出して下さい。

● 電源をON/OFFする［緊急スイッチ］　※マグネットスイッチを紛失した場合

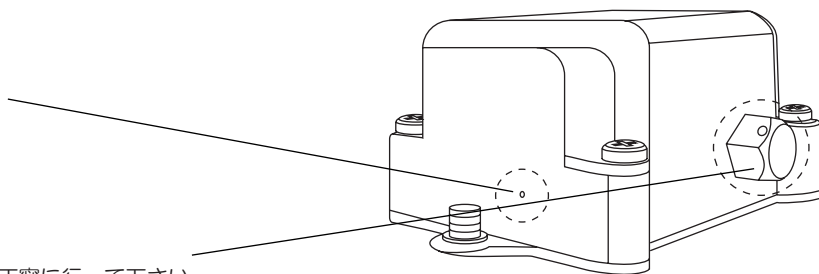
マグネットスイッチを紛失した場合、下図点線で囲んでいる緊急スイッチで電源をON/OFFします。
・マグネットスイッチを押し当てるのと同じ働きをします。(上記電源ON/電源OFFの表と同じ動きをします。)
・必ず受信機で送信状態(電波が出ているか、出ていないか)を確認して下さい。

ご注意

緊急スイッチを使用する場合は、 近くにあるコイルに触れないよう注意して、細い棒等で
押して下さい。(指で押さないで下さい)

■ 内圧調整口

本機には内圧を調整する為に、小さい穴が空いております。
・外側の穴は尖った棒等で突かないで下さい。
・内側のフィルターシールは絶対に剥がさないで下さい。

■ マイク

穴が泥等で詰まった場合、先の細い棒等で取り除いて下さい。
・激しく突くとマイクを壊してしまう可能性がありますので丁寧に行って下さい。

■ 電池残量警告機能

本機には電池の消耗を事前に知らせる機能(アラーム１・２の二段階)があります。アラームが鳴りましたら早めの電池交換を推奨致します。

○ 40mW・マイクON運用(連続送信・間欠送信)
アラーム1(ピピピー) ～ 約7.5時間 ～ アラーム2(ピピピー、ピピピー) ～ 約8時間 ～ [停止]
○ 10mW・マイクON運用(連続送信・間欠送信)
アラーム1(ピピピー) ～ 約10.5時間 ～ アラーム2(ピピピー、ピピピー) ～ 約10.5時間 ～ [停止]

※ 上記実験値となります。
※ 内部の電池が一時的に外れ、電池残量警告音が出る事がありますが故障ではありません。電池が消耗した時は警告音が連続して出るようになります。
※ [停止] とは規定電圧を下回る事を言います。時間を過ぎても動作している場合もございますが通常動作を保証致しかねます。

■ 防水・防湿コーティング

ケース内部(基板等)には防水・防湿コーティングが施されています。
・絶対に火気を近づけない・ハンダ付けを行わないで下さい。(煙草を吸いながら、ケースを開けないで下さい。)
・コーティングを過信せず、濡れた手で触れたり、水が入ったりしないようご注意下さい。又、 水が入った場合、すぐに電池を取り外し乾燥させて下さい。異常がありましたら速やかに修理にお出し下さい。

■ メンテナンス・修理

傷んだり、紛失した場合は、早めに交換又は、修理にお出し下さい。
アンテナ部・防水パッキン・電池は消耗品です。定期的な交換が必要となります。
・各部品は純正品をご使用下さい。
・アンテナの近くに金属プレート等を取り付けると、極端に電波の飛びが悪くなる場合があります。アンテナの近くには金属片を近づけないようにして下さい。
・ ケース内部(基板等)には絶対に火気を近づけたり、ご自身でハンダ付けを行わないで下さい。
・ご自身で分解・改造したり、純正品以外の部品を使用すると、飛びが悪くなったり、何かしらの不具合が生じる可能性があります。
・ご自身で分解・改造された機器は修理をお受けできない場合があります。

> 本機を長くご使用して頂く為に、
> ・ご使用1回ごとに、電池を取り出す・清掃する・ケース内部(基板等)が濡れていたら乾燥させる
> ・定期的にメンテナンス・チェックに出す(長期間使わない時期等)
> をご推奨致します。

株式会社オクタ
〒173-0013　東京都板橋区氷川町４３－９－３Ｆ
TEL：03-6905-0401
URL：http://www.s-octa.co.jp/　MAIL：sales@s-octa.co.jp

修理等アフターサービス・製品についてのお問い合せはお買い上げ頂いた販売店又は、当社にご相談下さい。